目指す姿

成田市におけるスポーツライフの将来像

本プランの目標年である平成22年（西暦2010年）頃，成田では，次のようなスポーツライフを実現することが望ましいと考えます。

市民だれもが……

●幼児が，近隣の公園やまちの中で，安心して楽しく遊んでいます。

●児童・生徒が，学校や地域のクラブで，スポーツを楽しんだり，心身を鍛えたり，トップレベルをめざして一生懸命トレーニングに励んでいます。

●成人が，仕事や家事の合間，休日などの余暇時間を利用して，気軽にスポーツを行い，地域の住民やクラブのメンバーとの交流を楽しんでいます。

●高齢者が，安全な方法で，体力に応じて，スポーツを楽しみながら健康づくりを行っています。

●障害者が，バリアフリー化された施設や場で，スポーツを楽しんでいます。

●外国人が，地域の人達と一緒に，スポーツを楽しみ，さまざまな交流を深めています。

市内どこでも……

●公園や歩道，広場など，身近な場所で，市民が日常生活の一部として，スポーツ活動を行っています。

●学校で，体育や運動部活動はもちろんのこと，体育施設を利用して，地域住民がスポーツを行っています。

●地域スポーツクラブや民間スポーツクラブで，活発なスポーツ・レクリエーション活動を行っています。

●市内８つの地区で，施設やクラブが管理・運営され，市民が身近な場所でスポーツを行っています。

●印旛沼や根木名川，利根川，坂田ヶ池，市民の森など，市内の豊かな自然のなかで，市内外の人々がいきいきとスポーツ活動を行っています。

プランの実現に向けて

数値目標

次のような目標を目指してプランを推進します。

	現　状		目標（平成22年）
週１回以上スポーツ実施率	34.2％	→	65％
クラブ加入率	24.5％	→	40％
児童・生徒の運動能力章合格率	16.6％	→	25％
スポーツ行事運営参加率	40.9％	→	50％
成田市スポーツリーダーバンク登録者数	32人	→	500人

みなさんへのお願い

本プランは市民の皆さんとともに実現を目指します。

地域の皆さんへ

地域の皆さんは，スポーツを楽しみ，スポーツを通じて健康で豊かな生活を送ることができるよう，競技スポーツに励んだり，地域スポーツクラブの活動やスポーツイベントに積極的に参加してください。また，クラブやイベントの運営に参画して自己実現を図るとともに，そうした活動を通じてコミュニティの活性化に協力してください。

児童・生徒の皆さんへ

小中高校に通う児童・生徒の皆さんは，学校体育や運動部活動，地域スポーツクラブの活動などを通じて，スポーツの持つ楽しさを味わいながら，健康増進や体力の向上，トップレベルをめざしてがんばってください。

指導者・ボランティアの皆さんへ

学校や地域の指導者の皆さん，あるいは，クラブやイベントを支援するボランティアの皆さんは，本プランを実現するため，これまで以上に市民のスポーツ活動の支援に協力してください。

体育協会や団体の皆さんへ

体育協会やスポーツ団体の皆さんは，スポーツの普及や競技力の向上をめざし，自立的な運営と組織間の連携を深めながら，生涯スポーツの推進に協力してください。

お問い合わせ先

成田市教育委員会　電　話：0476-20-1584
生涯学習部 生涯スポーツ課　ＦＡＸ：0476-22-4494

登録番号　成教計－224－2

成田市生涯スポーツマスタープラン　概要版

個性　きらめく　スポーツタウン

近年のスポーツを取り巻く社会環境の変化に伴い，市民のスポーツへの関心が一層高まり，多様化，高度化するニーズに対応する新たな視点に基づく施策の推進が必要となってまいりました。

このような状況を踏まえ，この度，懇談会の委員の皆様をはじめ各方面からのご意見を賜りながら「成田市生涯スポーツマスタープラン」を策定いたしました。

この計画は，生涯学習の観点から，将来を展望したスポーツ振興の基本目標や施策，施設整備の方向性を明らかにしたものです。

今後は，このプランの基本理念である「個性　きらめく　スポーツタウン」をめざして，関係各方面との連携をもとに，計画の実現にむけて諸施策の推進につとめてまいります。

成田市長　小川国彦

プランの

基本理念

本プランは，次の理念に基づいて推進します。

個性　きらめく　スポーツタウン

スポーツを楽しんだり，健康や体力づくりを行ったり，スポーツを通じて交流を進めたり，自己実現を図るなど，スポーツを行う目的はさまざまです。成田市では，市民一人ひとりが自らの価値観に基づいて，自主的にスポーツを行い，生涯にわたって，個性を発揮しつづけると同時に，スポーツ活動を通じてコミュニティの育成を図り，住民相互の連帯感を高めることのできる「まち」をめざします。

そのためには，スポーツを行う場や施設，情報，指導者などの提供に基づいて，市民のさまざまなニーズに対応できる環境づくりを推進していく必要があると同時に，各地区や団体，学校などを中心に，市民一人ひとりが，サービスの受益者及び担い手として，自主的に参加できるようつとめていきます。

プランの目標

本プランの目標は，スポーツに対する市民一人ひとりの多様な価値観に応えられる「環境」を育くむことです。本プランでは，スポーツに対する価値観を次の４つのカテゴリーで捉え，それぞれの活動を推進することのできる「環境づくり」をめざします。

スポーツに対する４つの価値観		プランの４つの目標
スポーツそのものが持つ楽しさを求めて，自らスポーツを行ったり，スポーツを観戦すること	▶	「スポーツで楽しむ」環境づくり
体を動かすことで，健康の保持増進につとめ，豊かな生活を送ることを目的として，スポーツに取り組むこと	▶	「スポーツで健康になる」環境づくり
スポーツクラブやスポーツイベントなどへの参加を通じて，さまざまな人々とふれあい，交流を深めること	▶	「スポーツでふれあう」環境づくり
スポーツでトップレベルをめざしたり，選手指導やボランティアとしてスポーツ活動を支えて，自らの志を実現すること	▶	「スポーツで個性を伸ばす」環境づくり

具体的な施策と事業

施策の柱

地域に根ざしたスポーツ活動の促進

スポーツによる健康づくりの支援

スポーツを通じた交流の促進

施策

- （1）総合型地域スポーツクラブの育成
- （2）地域のスポーツ環境の充実
- （3）自然体験型スポーツの推進
- （4）高齢者・障害者のスポーツ活動の推進
- （5）市民が取り組むきっかけづくり
- （6）スポーツを観戦する機会の提供

- （1）健康づくり活動の促進
- （2）健康づくりについて学ぶ環境の充実
- （3）学校体育の充実
- （4）子どもが安心して遊べる場の提供

- （1）スポーツを通じたコミュニティ活動の推進
- （2）市内外住民のスポーツ交流の促進
- （3）国際スポーツ交流の推進

重点事業

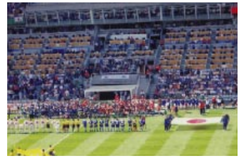
総合型地域スポーツクラブ育成事業

各地区のスポーツ広場を管理・運営する市民団体をベースに，体育協会などと連携しながら，「総合型地域スポーツクラブ」の育成を推進します。

ウォーキング・ジョギングコース整備事業

市民が住み慣れた地域で快適かつ効果的にウォーキングやジョギングを楽しめるよう，ウォーキング・ジョギングコースの整備を進めます。

大規模スポーツ大会の誘致・開催事業



スポーツに対する市民意識の高揚と身近にふれあうきっかけづくりとして，ワールドカップサッカー大会のキャンプ地や国民体育大会を含めた大規模なスポーツ大会を誘致・開催します。

重点事業

スポーツボランティア登録・派遣事業

スポーツの指導や手伝い，組織運営など，スポーツボランティア活動を希望する市民が活躍できる場を提供し，市民が主体となってスポーツ活動を支えるシステムを構築します。

温水プール整備事業

市民からのニーズが非常に高く，年間を通じて活用することが可能な温水プールの整備を推進します。

スポーツ施設予約システム整備事業

市内の公共スポーツ施設や学校体育施設の施設概要や空き状況，開催予定イベント等の情報を提供するとともに，インターネットやパソコン通信などのネットワークを通じて予約申込を行うことのできるシステムの整備を推進します。

施策

- （1）児童・生徒の才能を活かす体制の構築
- （2）スポーツ活動を支援する場の提供
- （3）スポーツ活動に対する表彰制度の導入

- （1）スポーツ拠点施設の整備
- （2）スポーツ施設の利便性の向上
- （3）指導者の養成・確保
- （4）スポーツ情報ネットワークの整備
- （5）スポーツ団体の活動支援
- （6）スポーツ行政の充実

施策の柱

スポーツで個性を伸ばす活動の支援

スポーツ活動の基盤の充実